

あたりまえの積み重ね



早いもので、7月も2週目になりました。1学期も残すところ2週間です。今週の金曜日からは、期末懇談が始まります。皆さんが成長したことを喜べる、そして今後さらに伸びていくために必要なことをたしかめることができる懇談にしてください。

さて今日の全校朝会では、サッカーワールドカップにまつわる話をしました。

サッカーの国際大会ではよく、日本代表チームのロッカーの使い方がすばらしいと評判になります。今回の大会でも、メキシコの新聞社がSNSで、チュニジア戦後の日本チームのロッカーの写真を投稿しました。部屋の中央にはきれいにたたまれたタオルが重ねて置かれていて、美しく掃除された状態になっていました。ホワイトボードには「本当にありがとう サムライブルー」とメッセージがスペイン語で書かれ、テーブルの上には置き土産に2羽の折り鶴が置かれていました。

ところで日本代表チームは、ワールドカップに出場するにあたって、「今回の大会では絶対にロッカーをきれい使うぞ!」と決意しているわけではないと思います。

日本に住む私たちにとってはあたりまえだと思っていること、「必要以上に散らかさない」「自分で使ったものは自分で片づける」「来た時よりも美しくして帰る」といった、いわゆる日本の美徳が、海外で非常に高い評価を受けているのです。

1学期の初めから、「躰」や「あたりまえを大切に」など、行動を整えることの大切さについての話をしてきました。4月から皆さんの学校生活の様子を見てみると、美しい姿をたくさん見ることができました。廊下に落ちているごみをさりげなく拾う姿。授業中にとりよりの友だちに、そっとサポートしてあげる姿。ほほえましい気持ちになりました。修学旅行でも、3年生のみなさんのさりげないやさしさを、たくさん見ることができました。

日本代表チームが世界から評価されるのは、試合の内容だけではなく。日頃から積み重ねてきた「あたりまえ」の行動が評価されているのです。

毎日の何気ない行動の積み重ねが、学級をつくり、学校をつくれます。残り2週間も、「あたりまえ」を大切に過ごして過ごし、気持ちよく1学期を締めくくりましょう。

お め で と う !

○ 大阪市春季総合体育大会 テニスの部 男子シングルス 優勝 3年生